

◆日本東方医学会学術大会 歴代会頭・テーマなど

開催年月日	会頭	所属・役職	大会テーマ・会頭講演	会場	抄録集	備考・特記事項
第1回 (1983年10月)	間中喜雄	日本東方医学会会長	詳細不明(2024.8月時点で記録が見つからず)	不明	不明	1983年、「医師東洋医学研究会」を「日本東方医学会」に改称、改組
第2回 (1984)	〃	〃	〃	〃	〃	
第3回 (1985)	〃	〃	〃	全電通労働会館	〃	1985年『東方医学』1巻1号発刊
第4回 (1986)	〃	〃	中西医結合医学の実践	不明	〃	
第22回日本医学会総会 (1987.4.4～6)	中尾喜久	東京大学名誉教授	大会テーマ「21世紀への医学と医療」 日本東方医学会がサテライトシンポジウムを主催	ヤクルトホール	○	『東方医学』3巻2号が特集号
第5回 (1987)	間中喜雄	日本東方医学会会長	中医学	順天堂大学有山記念館	不明	
第6回 (1988.10.22～23)	〃	〃	中医の診断学の基礎と臨床	〃	〃	
第7回 (1989.10.21～22)	〃	〃	〃	日中友好会館	○	1989.11.20に間中喜雄先生が逝去 (『東方医学』6巻1号に追想集) 中医専門医、中医専門薬剤師を認定 谷美智士先生に会長が交代
第8回 (1990.11.10～11)	谷美智士	〃	会長講演「中西医結合と癌治療」	〃	○	『東方医学』7巻2号に「教育臨床カンファレンス」テープ起こしが記載
第9回 (1991.10.12～13)	村山良介	東邦大学医学部麻酔科教授	会頭講演「東洋医学と慢性疼痛」	順天堂大学有山記念館	○	大変盛会だった模様
第10回 (1992.10.24～25)	張瓏英	吉祥寺中医クリニック院長	中医臨床の実際 会頭講演「気管支喘息の中医治療」	〃	○	
第11回 (1993.10.23～24)	森和	明治鍼灸大学大学院教授	会頭講演「東洋医学古典概念の科学化に関する研究」	〃	○	
第12回 (1994.11.19～20)	帯津良一	帯津三敬病院院長	会頭講演「臓器から空間へーホリスティック医学の可能性」	〃	○	『東方医学』10巻4号が抄録集
第13回 (1995.10.28～29)	吉田茂子	東京女子医大名誉教授	会頭講演「中西医結合による更年期障害への対応」	〃	○	『東方医学』11巻4号が抄録集
第14回 (1996.11.9～10)	池見酉次郎	九州大学名誉教授	会頭講演「東西統合の心身医学」	〃	○	『東方医学』12巻4号が抄録集
第15回 (1997.11.29～30)	福渡靖	順天堂大学医学部教授	会頭講演「中西医結合とヘルスプロモーション」	〃	○	『東方医学』13巻4号が抄録集
第16回 (1998.9.12～13)	武重千冬	昭和大学学長	「気」と「食」 会頭講演「気と松果体」	〃	○	『東方医学』14巻4号に特集
第17回 (1999.10.16～17)	難波恒雄	富山医科薬科大学名誉教授	健康と薬食同源 21世紀の養生 会頭講演「健やかに生きるための食文化」	昭和大学上條講堂	不明	『東方医学』15巻4号に特集
第18回 (2000.10.21～22)	長尾和治	市立熊本市市民病院院長	東方医学の現在と未来 会頭講演「東西統合医療への期待」	科学技術館サイエンスホール	〃	『東方医学』16巻4号、17巻1号 合併号に特集
第19回 (2001.11.24～25)	川口毅	昭和大学医学部教授	東方医学におけるEBM (科学的根拠に基づいた医療)	〃	○	『東方医学』17巻4号に特集
第20回 (2002.11.30～12.1)	田代眞一	昭和薬科大学教授	未来に活きる東方医学ー伝統の継承と科学的発展	〃	○	『東方医学』18巻4号に特集
第21回 (2003.11.15～16)	広瀬滋之	広瀬クリニック院長	東方医療の新たな展開を求めて	〃	○	『東方医学』20巻3号に特集

◆日本東方医学会学術大会 歴代会頭・テーマなど

開催年月日	会頭	所属・役職	大会テーマ・会頭講演	会場	抄録集	備考・特記事項
第22回 (2004.11.13～14)	吉田勝美	聖マリアンナ医科大学教授	新たな健康に向けての東方医学 会頭講演「新たな健康に向けての東方医学」	〃	○	『東方医学』20巻4号に会頭講演
第23回 (2006.2.4～5)	谷美智士	日本東方医学会会長	伝統と科学の統合—もっと身近な東方医学を目指して— 市民公開講座テーマ「食べ物で健康をつくる」	東京国際フォーラム	○	『東方医学』22巻1,2号(2006)に 内容が記載
第24回 (2007.2.17～18)	形井秀一	筑波技術大学教授	くらしに活かす東方医学	〃	○	『東方医学』23巻1,2号(2007)に 内容が記載 ※17日(土)は市民公開講座
第25回 (2008.2.10、17)	北出利勝	明治鍼灸大学教授	伝統と科学の共感	10日：有楽町朝日ホール 17日：東京国際フォーラム	○	『東方医学』24巻1,2号(2008)に 内容が記載 ※10日(日)は市民公開講座
第26回 (2009.2.15)	川嶋朗	東京女子医科大学付属 青山自然医療研究所クリニック所長	医療維新	東京国際フォーラム	○	『東方医学』25巻1号(2009)に 内容が記載 広瀬滋之先生に会長が交代
第27回 (2010.2.14)	上馬場和夫	富山大学和漢薬学総合研究所 未病解析応用研究部門客員教授	外から治す東方医学の知恵	〃	○	『東方医学』26巻1,2号(2010)に 内容が記載 広瀬滋之先生が逝去、上馬場和夫先生に会長が交代
第28回 (2011.2.20)	山本竜隆	朝霧高原診療所院長	自然と調和した東方医学	〃	○	『東方医学』27巻1,2号(2011)に 内容が記載
第29回 (2012.2.19)	佐々木和郎	鈴鹿医療科学大学 鍼灸学部鍼灸学科学部長	医療の中での東方医学 ～統合医療の確立を目指して～ 会頭講演「耳鳴の鍼治療 効果的な鍼治療とは？」	〃	○	『東方医学』28巻1,2号(2012)に 内容が記載
第30回 (2013.2.17)	下谷武志	永楽堂クリニック院長	東方医学三十年の歩み 総括と今後の取り組みに向けて	〃	○	『東方医学』29巻1,2,3号(2013) に 内容が記載
第31回 (2014.2.23)	田代眞一	病態科学研究所所長	腸と健康	〃	○	『東方医学』30巻1,2,3号(2014) に 内容が記載
第32回 (2015.2.15)	中村信也	東京家政大学教授(医師)	食と統合療法	〃	○	『東方医学』31巻3,4号(2015)に 内容が記載 2015.2.28谷美智士先生が逝去
第33回 (2016.2.21)	長瀬眞彦	日本胎盤臨床医学会理事長 吉祥寺中医クリニック院長	東方医学の未来像 ～日本だからこそ可能なビジョン～	〃	○	『東方医学』32巻1号(2016)に 内容が記載
第34回 (2017.2.26)	高橋博樹	東銀座タカハシクリニック院長 元タニクリニック副院長	伝統医療と現代医療の融合	御茶ノ水ソラシティ	○	『東方医学』33巻1,2号(2017)に 内容が記載

◆日本東方医学会学術大会 歴代会頭・テーマなど

開催年月日	会頭	所属・役職	大会テーマ・会頭講演	会場	抄録集	備考・特記事項
第35回 (2018.2.25)	原山 建郎	健康ジャーナリスト 元『わたしの健康』編集長	健康寿命を楽しく生きる東方医学の知恵	〃	○	『東方医学』34巻1,2号 (2018) に 内容が記載
第36回 (2019.2.3)	赤羽峰明	乃木坂あか羽鍼灸院院長	東方医学における地域連携の可能性	〃	○	『東方医学』35巻1,2,3号 (2019) に 内容が記載 長瀬眞彦先生に会長が交代
第37回 (2020.2.9)	山口トキコ	マリーゴールドクリニック院長	万病撃退！大腸が寿命を決める	〃	○	『東方医学』36巻1,2,3号 (2020) に 内容が記載
第38回 (2021)	コロナ禍によって中止					
第39回 (2021.11.28)	北西剛	きたにし耳鼻咽喉科院長 日本アールヴェーダ学会理事長	耳・鼻からはじまる健幸長寿 ～本邦初！東方の叡智が集結～	〃	○	『東方医学』37巻2号 (2021) に 内容が記載
第40回 (2022.12.4)	長瀬眞彦	日本東方医学会会長 吉祥寺中医クリニック院長、 順天堂大学医学部 医学教育研究室	心あたたかで人間的な東方医学	〃	○	『東方医学』38巻1,2号 (2022) に 内容が記載
第41回 (2023.11.26)	竹下有	清明院院長 (一社) 北辰会学術副部長	医師・医学生と鍼灸	〃	○	『東方医学』40巻1号 (2024) に 内容が記載
第42回 (2024.11.24)	田中耕一郎	東邦大学医療センター大森病院 東洋医学科 准教授	東方医学の精神文化と身体観	〃	○	12.23に同会場にて第7回日本整形内 科学研究会学術集会と併催
第43回 (2025.11.29~30)	友岡清秀	順天堂大学医学部 衛生学・ 公衆衛生学講座 准教授	順天應人－東方医学×公衆衛生学－	順天堂大学 有山登メモリアルホール (11/29) 小川秀興講堂 (11/30)		1998年 (第16回) 以来の順天堂 での開催 2008年 (第25回) 以来の2日間開催